

標記會社ニ於テハ 本月廿六日後未支給、臨時手當ヲ廢
シ九月一日ヨリ現給ニ一割ヲ支給スル事ヲ定表シルヲ
以テ二十八年後叢良大會ノ開催協議、結果ニナ余ノ栗
木ヲ提出セルハ所報、慶弔ニ十九月松尾直義外九名、
又歩友良ハ會社側ノ用各ヲ求ヘベリ鉛木製作部長ヲ訪
同會社側地田次長小野原務課長立會ノ上會見シ會社ハ
本年一月以降栗尾様旧ニ蘇スル特別作業繁忙ナリシ為
メ念位ノ勤勞ニ敷ニレバ意味ニ於テ旧日給一四割ヲ特別
手當トシテ夫婦ノ手當ニ耳ニ兼忙期ヲ経過シタ
ルヲ以テ該手當ハ当然廢止スベキ若ナル又將來ノ相当
多佑ト下ルコトヲ見識シ七月一日本新日給ニ一割ヲ
支給ス而ヤニ本手當ハ承認的ノモノナルヲ次テ寧ロ有
利ナレ結果ナ木ノモノノト認ムルが故ニ誤解セガル様尚

不第一項甲審爭議產生迄未支給栗尾様會社ニ付注文
ヲ更ケ久ル事ナシ然レ民會社ノ簽叢方針ニ關シ丁ハ言
明ノ程リニ非外ト説明セルニ蓋シ家外叢良等ハ第一項
ニ對シ書面ナ以テ社會的ニ聲明シテレタント更タル
加會社内部ノ同賸ノ社會ニ麻衣子山本栗未ト相続シ
會見終了後賸三等ハ合謀叢良約四十名ニ會見願未ヲ報
告ノニ何年率故ナク立時退場セレガ 本年午前十時半リ
三橋内ミ京テ後叢良大會ヲ闇キ

(一) 捷別手當ハ前日給一割五分ヲ永久ニ支給セラレ度
日本臺氣ノ仕事ハ純粋ニ向テヅル事ヲ機會ニ聲
明セラレ度シ

右二項ニ就シ未シ九月一日午前十時迄ニ用各々ラレタレ
トノ前栗未業ヲ未議ニ午後ニ時移居直義外六名ノ支拂